

市川市議会議員

石原よしのり通信



「市長室の秘密のシャワー室」問題

○ 市長が撤去も費用負担も完全拒否

秘密で市長室に追加設置されていたシャワー室の問題は、新聞やテレビで盛んに報道されていきましたので、みなさんもお存じかと思います。市議会は、全議員がシャワー室設置は問題であるとして、今年3月に「シャワー室撤去と、設置・撤去費用の市長報酬からの減額」を求める決議を可決しました。多くの市民は、市長がそれに従い、シャワーは市長の負担で撤去されると思っていたのではないのでしょうか。

ところが6月1日、市長は記者会見で「シャワー室は撤去せず、災害対応時に市長自身と女性職員が使用する。費用負担には応じない」と、決議を完全否定する方針を表明したのです。これには呆れました。あまりにも市民や議会をバカにしています。

○ 市長の不信任決議案が提出される

6月の議会では、開会初日に、市長に即刻辞めてくださいという「市長不信任決議案」が提出されました。市長不信任決議案提出は市川市議会の歴史上初めてのことです。しかし、採決の結果、賛成少数で可決には至りませんでした。不信任決議は重いことや可決されれば市長が議会解散で対抗してくることを恐れる議員が多いことなどが理由でしょう。

○ 改めて市長の責任を問う

その後、議会の審議や質問では、この問題に議論が集中し、市長側は後付けの屁理屈で設置したことを正当化しようと終始しましたが、結局議会は認めませんでした。

そこで、私の所属する会派から①「シャワー設置費用に相当する市長給与を削減する条例案」が、別の会派から②「説明責任とシャワー撤去を求める決議案」が提出されました。

結局、最終日の審議・採決で、①については、市長が自ら給与削減を提案するのではなく議会が市長給与削減を決めてしまうことへの躊躇などから可決しませんでした。②については、私は「市民の税金を勝手に使って作ったシャワー室を、さらに市民の税金を使って撤去しようというのでは、いくら何でも市民の納得が得られない」と反対を表明しましたが、賛成多数で可決となりました。

市長負担を求めないこの決議を皆さんは、どう思いますか？！

市長の私設秘書が逮捕で、市役所混乱

村越市長の「私設秘書」が5月24日逮捕され、関連して市役所の副市長以下多くの幹部職員たちが警察の事情聴取を受けました。

起訴の直接の罪状は、うその内容で会社の登記をしたということですが、多くの市職員が連日聴取を受けているということは、何らかの市の業務への関与が疑われたからです。市役所職員の不安や戸惑いなどから業務への支障、市民のがっかり感や怒り、市の評価の失墜など大きな影響が出ています。

議会でも再三市長へ説明を求めましたが、市長はだんまりを通し、職員が「警察の捜査中なので答えられない」「私人の行為なので答える立場にない」と苦しい答弁に終始しました。市長が説明責任を果たすことを強く求めます。

市長室の家具が高額すぎるとの批判

新庁舎の市長室の家具(執務机と椅子、会議テーブルと椅子、応接セットなど)の買入価格が1000万円を超えていることが話題となっています。写真の市長の執務机は150万円、椅子は30万円もする特注の木工芸品です。美しい逸品ですが、引き出しもなく執務机には不向きですね。



市長、他にも何か隠していませんか?!

「石原よしのり市政報告会」

3か月ごとに開催してきた報告会ですが、コロナ対策で会場が閉鎖されていることや大人数の集会の自粛が要請されていることなどから、当面開催を見合わせています。

何人か集まって石原よしのりから議会報告や意見交換をしたいとご希望の場合には、「出張ミニ報告会」に伺いますので、ご一報ください。

石原よしのりプロフィール

- 1983年 東京大学卒業 (農学部 森林・林業政策専攻)
- 1983年 王子製紙入社、27年間勤務。事業管理、経営企画、海外事業などを担当
- 1990年 米国 Wake Forest 大学大学院卒業 (経営学修士 MBA)
- 2011年 市川市議会議員に当選、現在3期目



連絡先

〒272-0826 市川市真間 4-11-C202

TEL : 047-710-0958

FAX : 047-710-0959

メールアドレス : yoshinori.ishihara@gmail.com

ホームページアドレス : <http://ishihara-yoshinori.jp>

